令和８年度農林水産業施策の基本方向

令和８年４月１日
農林水産部

資料４

【令和８年度に重点的に取り組む施策】

【令和８年度の主な事業】

東日本大震災・原子力災害からの復興の加速化

○原子力被災地域の復興に向けて営農再開の加速化と広域的な高付加価値産地の形成に向けた取組を支援します

○避難地域12市町村において、地域の担い手や参入企業等への農地の集積・集約化を促進します

○避難地域12市町村において、大区画ほ場の整備や用排水路の新設・改修など、農地・農業用施設等を整備します

○きのこ原木林等の再生と将来における原木の安定供給に向けた広葉樹林の再生を図るための取組を支援します

○生業継続や生産拡大に向けた水産業関係者の体制整備を支援し、水産業の復興を牽引する対策を実施します

○本県の漁業や水産物に対する理解の醸成を深めるなど、本県水産物の復興・再生の加速化を進めます

○（新）福島県営農再開・高付加価値産地展開支援事業（3,701,454千円）
営農再開に向けた条件整備、機械・施設等の導入、拠点施設への供給に必要な機械リース等

○ふくしま復興農地利用集積対策事業（299,508千円）
市町村コーディネーター設置費用の助成等

○復興基盤総合整備事業（14,818,642千円）
農業再開に向けて農地・農業用施設等を総合的に整備

○広葉樹林再生事業（1,375,415千円）
伐採や植栽、作業道の整備、放射性物質の影響調査

○（新）水産業再生推進総合対策事業（610,769千円）
漁業就業者の定着対策、共同利用設備等の充実支援、先端技術の社会実装等

○ふくしまの漁業の魅力体感・発信事業（134,061千円）
主要消費地でのイベント開催、WEBアプリの活用による消費拡大等


富岡町つくば良農キャベツ収穫


将来の漁業担い手育成のための漁業研修

多様な担い手の確保・育成

○環境や社会・経済情勢の変化に対応するため、これまでに無い新品目や新技術の導入、新ビジネス等にチャレンジする担い手を支援します

○地域計画の策定や見直し、地域計画の実現に向けた担い手の規模拡大や新品目・新技術の導入、第三者継承による新たな担い手を支援します

○就農準備から定着までの支援体制の構築強化、現地ツアー、就農相談会等を実施します

○就農や経営継承の相談、農業経営の改善、法人化等の助言・指導などを行うとともに、市町村等関係機関と連携しながら伴走支援を強化します

○森林再生や林業・木材産業の成長産業化の実現に必要な林業人材育成のための研修を実施します

○漁業人材の確保・育成に必要となる新規就業に必要な漁船・漁具の導入等を支援します

○(新)新風を吹き込む！チャレンジ農業者応援事業（68,007千円）
新品目や新技術の導入支援、企業等の農業参入支援等

○(一部新)地域計画策定・実現加速化支援事業（99,155千円）
規模拡大に必要な農業機械等の導入支援や第三者から継承した農業機械・施設の点検や技術継承経費支援

○ふくしまの次代を担う新規就農者支援事業（167,882千円）
地域サポート組織の活動支援、就農相談支援網の確立、研修施設の確保支援等

○福島県農業経営・就農支援センター運営事業（60,497千円）
農業経営及び就農の相談対応や支援活動の実施等

○林業アカデミーふくしま運営事業（101,982千円）
就業前長期研修及び短期研修の実施

○福島県次世代漁業人材育成確保支援事業（318,146千円）
漁業人材の確保・育成に必要な支援を行う民間団体等への補助


就農相談会


林業アカデミーふくしまでの就業前長期研修

生産基盤の確保・整備と試験研究の促進

○農業の競争力を強化するため、集積・集約化や農地の大区画化・汎用化等を図るための基盤整備を実施します

○農業用水の安定的な供給と農業生産性の向上を図るため、農業水利施設の整備及び長寿命化対策を実施します

○農地中間管理機構を活用して農地の集積・集約化を行った地域に対して支援金を交付し、農地の集積・集約化を促進します

○地球温暖化や農業者減少に伴う生産力の低下を解決するための技術開発を行います

○本県農業・水産業の復興に寄与するICT等の先端技術の開発や実証研究を実施します

○市場ニーズに応じた魅力ある県オリジナル品種や県産農産物の旨みや機能性の見える化などの技術開発を実施します

○経営体育成基盤整備事業　他（6,224,805千円）
農地の大区画化・汎用化と合わせ、農道や水路を一体的に整備

○かんがい排水事業　他（1,766,559千円）
用排水路の新設及び水利施設（水路、頭首工、ダム等）の補修・更新

○農地利用集積対策事業（1,124,846千円）
担い手への農地の集積・集約化を支援

○温暖化・担い手減少対応の農業研究強化事業（53,874千円）
気候変動による農作物への影響予測や担い手減少下における安定生産技術の開発等

○福島イノベ構想に基づく先端技術展開事業（農業:27,400千円、水産業:24,451千円）
育成センサーの開発と日本のスマート農業の創出、効果的な種苗放流による資源安定化技術実証等

○福島県産農産物競争力強化事業（研究）（71,666千円）
野菜、花き、果樹の県オリジナル新品種の開発等


アスパラガスの高畝栽培の研究

令和８年度農林水産業施策の基本方向

令和８年４月１日
農　林　水　産　部

【令和８年度に重点的に取り組む施策】

需要を創出する流通・販売戦略の実践

○県内市町村と連携した農林水産物PR動画の制作・配信等を通じ、本県農林水産物の魅力を広く発信します
○ブランド力強化を図るため、市場関係者や消費者などの調査の実施と福島ならではの計画の策定・実践に取り組みます
○産地における安全性確保の取組を客観的に説明できる第三者認証GAP等の導入を推進します
○福島ならではの強みをいかしたブランド化や販売棚の確保、情報発信によるイメージ向上の取組等を支援します
○農林水産業等への理解促進を図るため、食育活動や農林漁業体験を支援します
○水産物の競争力を高め、販路拡大を図るため、流通量拡大の実証等を推進します

戦略的な生産活動の展開

○スマート農業技術の導入の加速化に向け、技術の実証から普及、人材の育成、活用に向けた仕組みづくりに至る総合的な取組を実施します
○県産麦・大豆等の安定供給を図るため、収量・品質向上にかかる技術導入支援や農業者と加工業者の連携強化に取組みます
○ふくしまの酒米、麹、水による「オールふくしまの酒づくり」を推進します
○スマート農業機器を備えた施設整備や遊休施設の再整備を支援し、持続的に発展可能な次世代の園芸産地を育成します
○安定した畜産経営が行えるよう、畜産農家の暑熱対策の取組を支援します
○飼料価格の高止まりの影響を受ける畜産農家の経営安定を図るため、価格上昇分の一部及び経営体質の強化に向けた取組を支援します

活力と魅力ある農山漁村の創生

○有機農業の拡大加速化に向けて個別農業者から地域における組織化等の支援を行うほか、県産有機農産物の魅力発信による消費拡大を図ります
○農林漁業者等の所得向上と地域産業振興を図るため、地域産業6次化実践者の育成や多様な関係者が連携した商品づくりを支援します
○中山間地域の集落コミュニティを維持するため、農村RMO（農村型地域運営組織）の形成を支援します
○農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮のため、農業者等が共同で取り組む地域活動を支援します
○森林機能の維持・向上を図るため森林整備を推進するとともに、花粉の少ない森林への転換を進めます
○広域的な視点に立った長期的かつ効率的な鳥獣被害対策を展開します

社会情勢に応じた対応

○人口減少対策として、県外からの就業者確保、農村関係人口の創出、農林水産業への理解促進に取り組みます
○食料安全保障の強化に向け、輸入に依存している大豆・麦・そば及び飼料作物の生産拡大の取組を支援します

【令和８年度の主な事業】

○(新)農林水産業デジタルプロモーション事業（30,000千円）
動画やSNS等により県産農林水産物の魅力を発信
○福島ならでは農林水産物ブランド力強化推進事業（52,202千円）
生産から消費の各段階における現状分析、ニーズ等の把握、生産から消費までの一体的な計画の策定と実践
○第三者認証GAP等取得促進事業（237,000千円）
認証取得や継続に係る経費の支援、消費者や流通業者に対する理解促進
○ふくしまプライド農林水産物販売力強化事業（1,224,221千円）
県外量販店での販売促進フェアの開催、テレビCMの放映等
○ふくしま‘食の基本’推進事業（13,267千円）
「食育実践サポーター」の登録・派遣等
○福島県産水産物競争力強化支援事業（565,017千円）
水産エコラベルの認証取得支援、県産水産物の販売コーナーの設置等



福島鮮魚便の取組による県産水産物の販売促進

○(一部新)ふくしま型農業DX推進事業（321,014千円）
スマート農業に関する技術の実証や中山間地域でのモデル構築、導入支援、情報発信、人材育成、広く活用できる仕組みづくり等
○(新)麦・大豆等需要拡大・生産向上支援事業（72,228千円）
試作品開発等の需要拡大支援、持続生産可能な麦・大豆等の経営体育成支援等
○(一部新)オールふくしまの酒づくり支援事業（67,363千円）
県オリジナル酒造好適米の利用拡大に向けた取組支援等
○次世代園芸産地づくり支援事業（254,280千円）
スマート農業機器等の導入や遊休施設等の再整備を支援
○(新)福島県畜産経営暑熱対策事業（50,420千円）
畜舎の温度管理に関する対策や機器導入等を支援
○飼料価格高騰対策事業（880,912千円）
飼料価格上昇分の一部支援及び経営体質の強化を支援


畜舎の暑熱対策

○(新)有機無限大(∞)チャレンジ推進事業（76,890千円）
技術・資材の導入支援、共同出荷の実証、マルシェ等の開催
○(新)「ひと・もの・地域」まるっと６次化推進事業（70,047千円）
６次化実践者の育成や専門家派遣、多様な関係者が連携した商品開発等を支援
○(一部新)中山間地農業ルネッサンス推進事業(農村振興)（40,128千円）
農村RMOモデル形成に向けた調査・計画策定、実証等支援、有識者セミナー開催
○中山間地域等直接支払事業　他（4,152,628千円）
多面的機能の維持や地域資源の質的向上を図る共同活動への支援
○(一部新)森林整備事業（619,465千円）
間伐や再造林等の森林整備、花粉の少ないスギへの植換え推進等
○鳥獣被害対策強化事業（100,355千円）
イノシシ等捕獲経費の助成、鳥獣被害対策に係る人材育成及びDX推進等


農村RMO設立に向けた話合い

○農業でふくしまぐらし支援事業（58,312千円）
居住環境整備に対する負担軽減、新規就農者への初期費用軽減等を支援
○(新)麦・大豆等需要拡大・生産向上支援事業（72,228千円）【再掲】
○(新)飼料づくり生産性向上支援事業（40,212千円）
耐暑性に優れる新品種・品目の導入や肥培管理技術の実証、飼料生産の分業化推進等